

通信プラットフォームの在り方について

2008年4月11日
株式会社ウィルコム

オープンプラットフォーム&コミュニティマーケティング

ウィルコム独自性
マイクロセル:大容量・小電力

制約の無い
コミュニケーション
サービス

〔24時間いつでも
定額料金〕

制約の無い
オープンな
プラットフォーム展開

〔W-SIM/
汎用OS端末など〕

コミュニティマーケティングによるマーケット拡大の実現

法人

取引先

医療

シニア

サークル

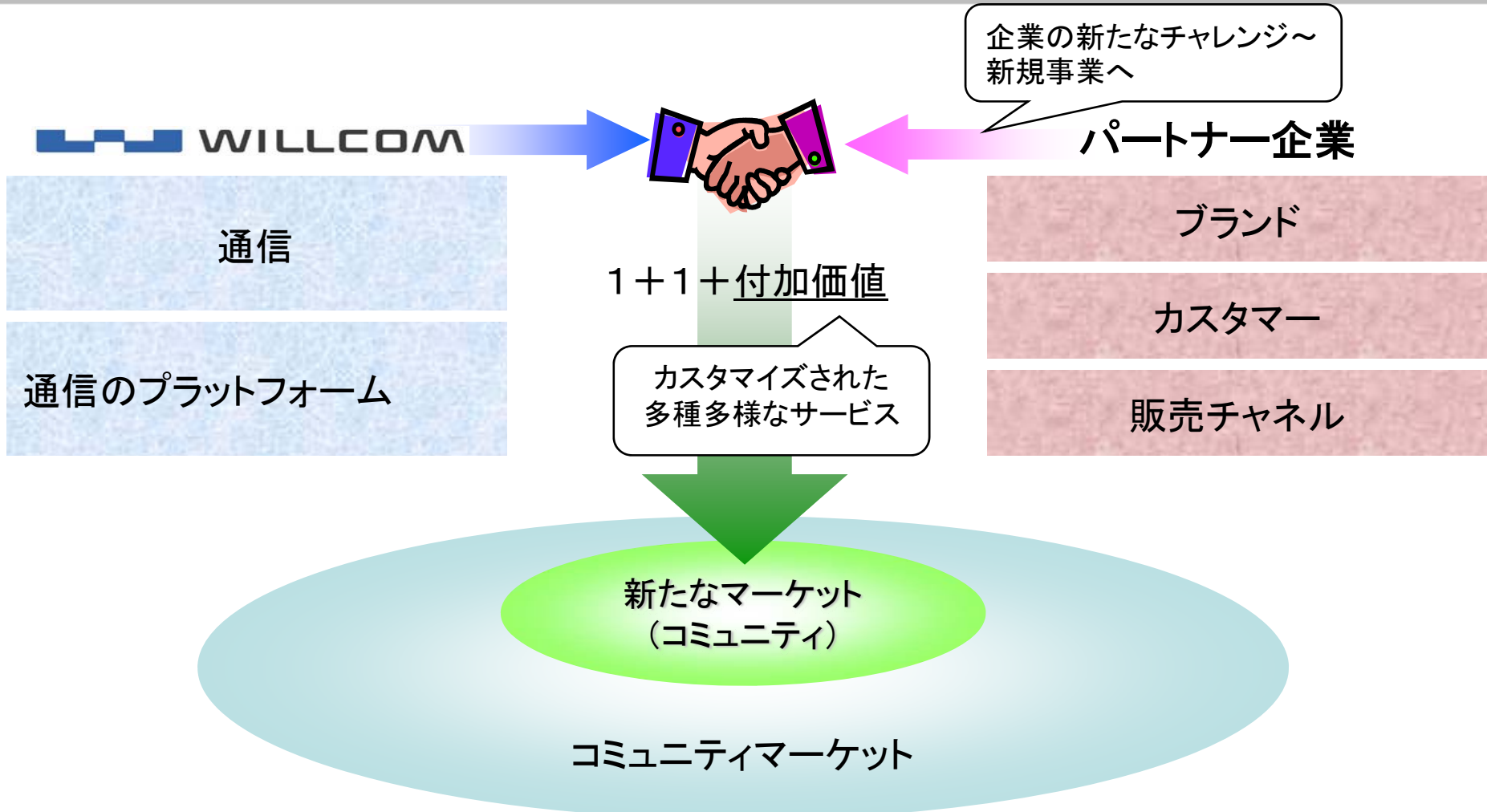
家族

友達

.....

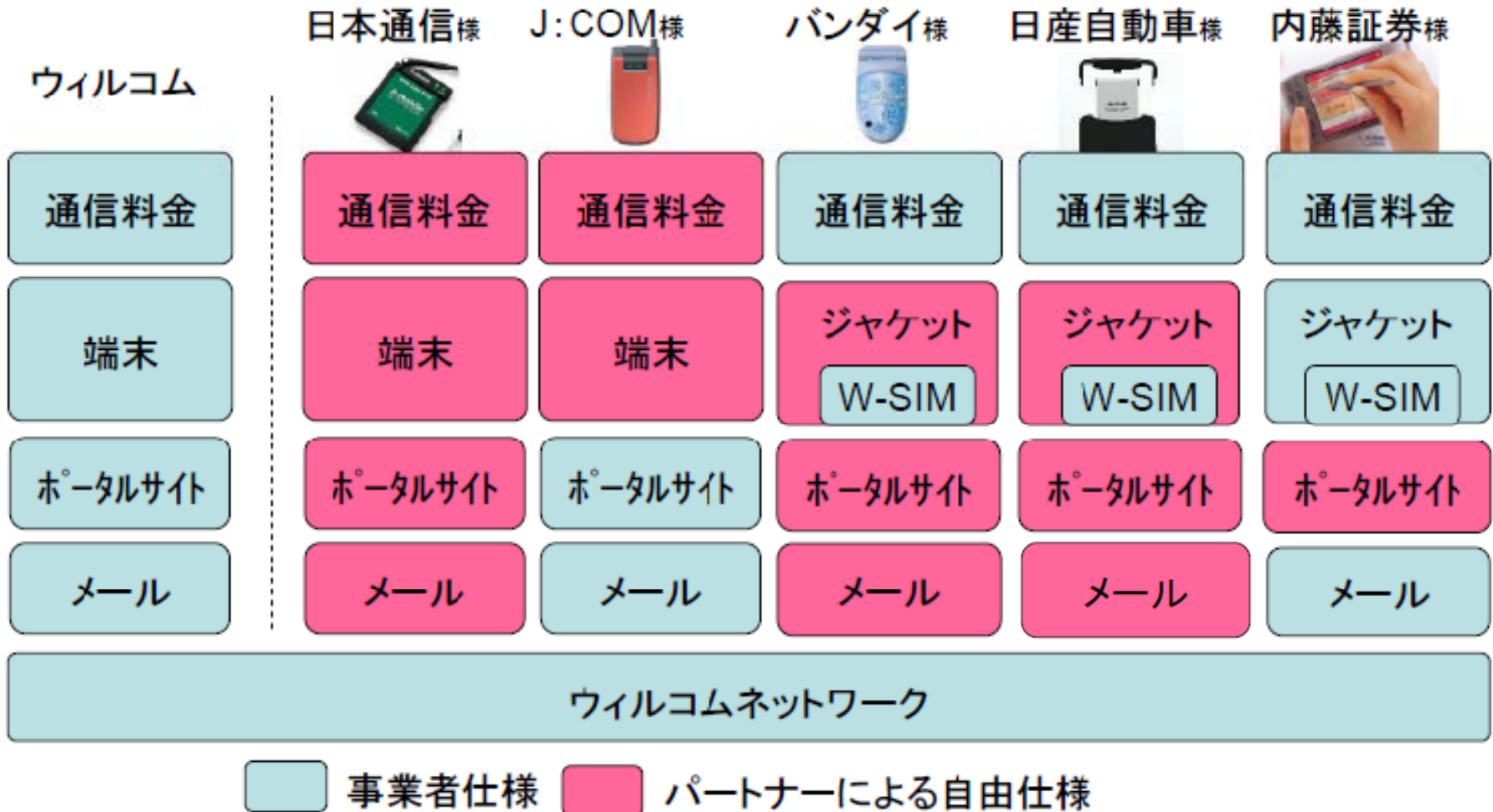
新たなビジネスモデルへの取組み

通信事業者主体のビジネスモデルに加え、多業態企業とのアライアンスによる展開により新しいマーケットの創生(新たなコミュニティへのアプローチ)にチャレンジ中



オープンなビジネスモデル MVNO等

オープンなビジネス展開により各パートナーと様々な協業形態を既に実現している

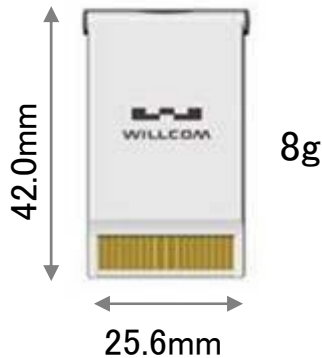


次世代PHSでも更にオープンな展開を行い市場の活性化を図る

ハードウェアでのオープン化: SIM Style

◆PHS無線部分の超小型モジュール化(8g)を実現。無線部分の開発が不要となり各ベンダーの得意分野を活かした様々なプロダクト展開が可能に

W-SIM
(無線モジュール)

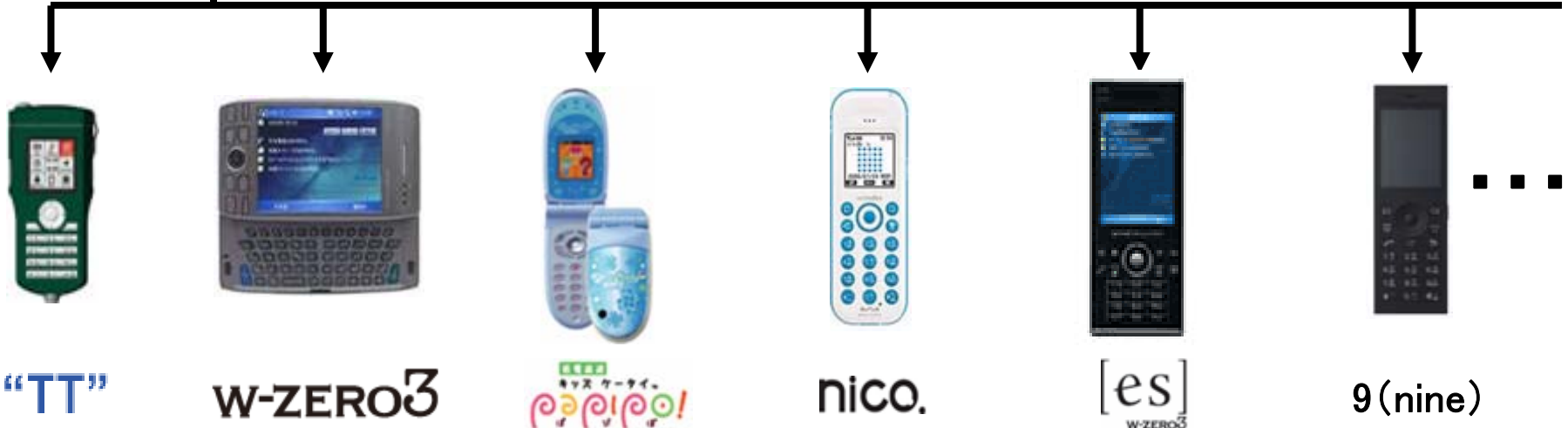


W-SIMの特長

電話機の少量多品種化が実現

- ▶ 無線等の知識が不要でどのようなメーカーでもつくりやすい
- ▶ 少ロットでの開発が可能(数千台オーダー~)
- ▶ 端末の開発期間が大幅に短縮(半年程度~)
- ▶ ユーザーが差し替えるだけで電話機を変えられる

ハンディターミナル、
電子POPなどへの
展開も実現済



更に広がるSIM Styleの世界



音声電話機タイプ



データ通信用

パソコンタイプ



パソコン周辺機器タイプ



玩具タイプ



乗り物



幼児、老人用



腕時計



医療機器



テレメタリング(計測機器)



家電



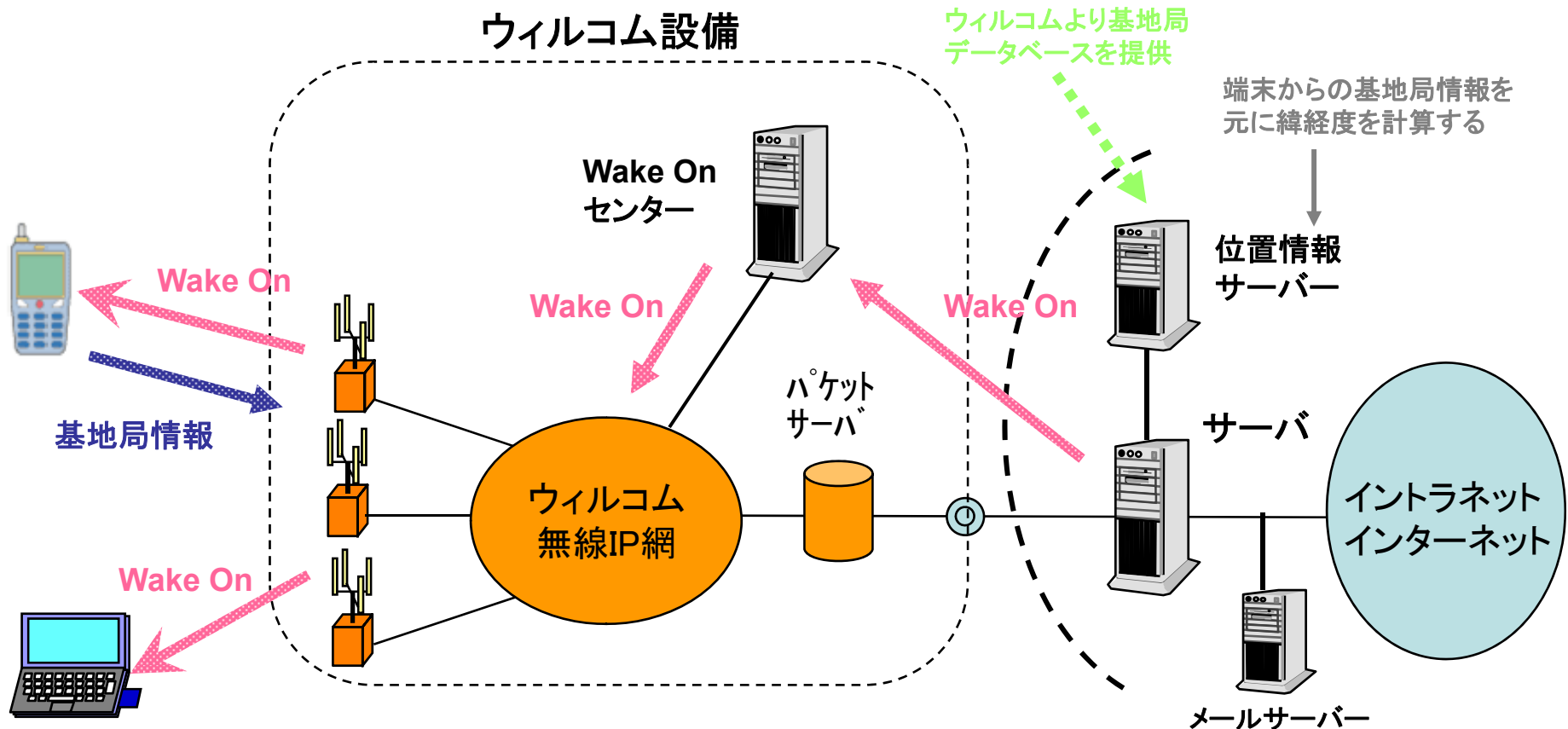
情報機器

(c)2002-2005 www.arttodayjapan.com の画像を使用しています

プラットフォームの提供

- ◆さらに現時点においても、認証機能、位置情報、Wake On機能(Push型サービス)等のプラットフォーム機能を提供している

Wake On機能(Push型サービス)の提供例



新たなビジネスモデル(事業形態)

垂直統合型ビジネス

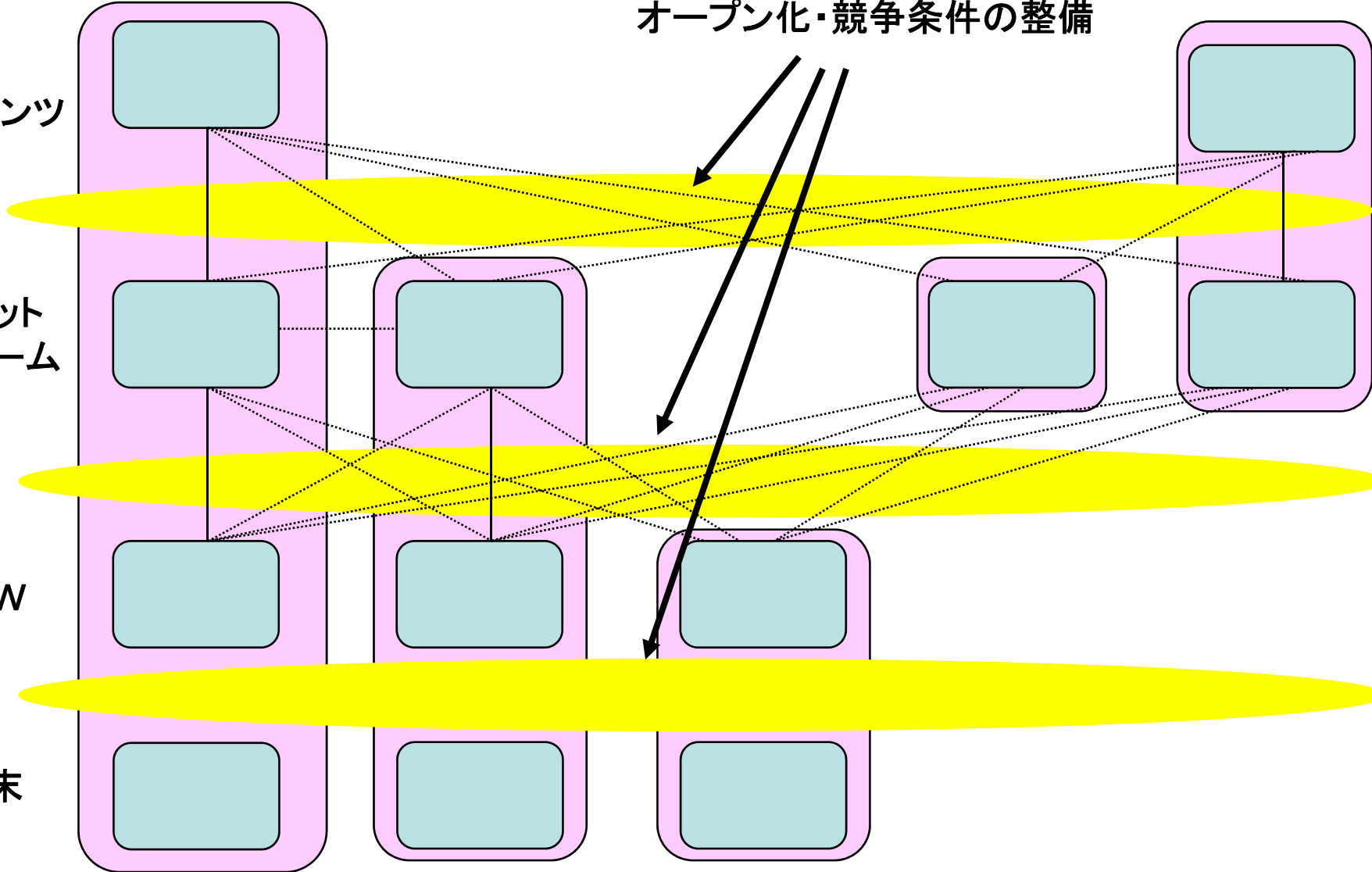
オープン化・競争条件の整備

コンテンツ

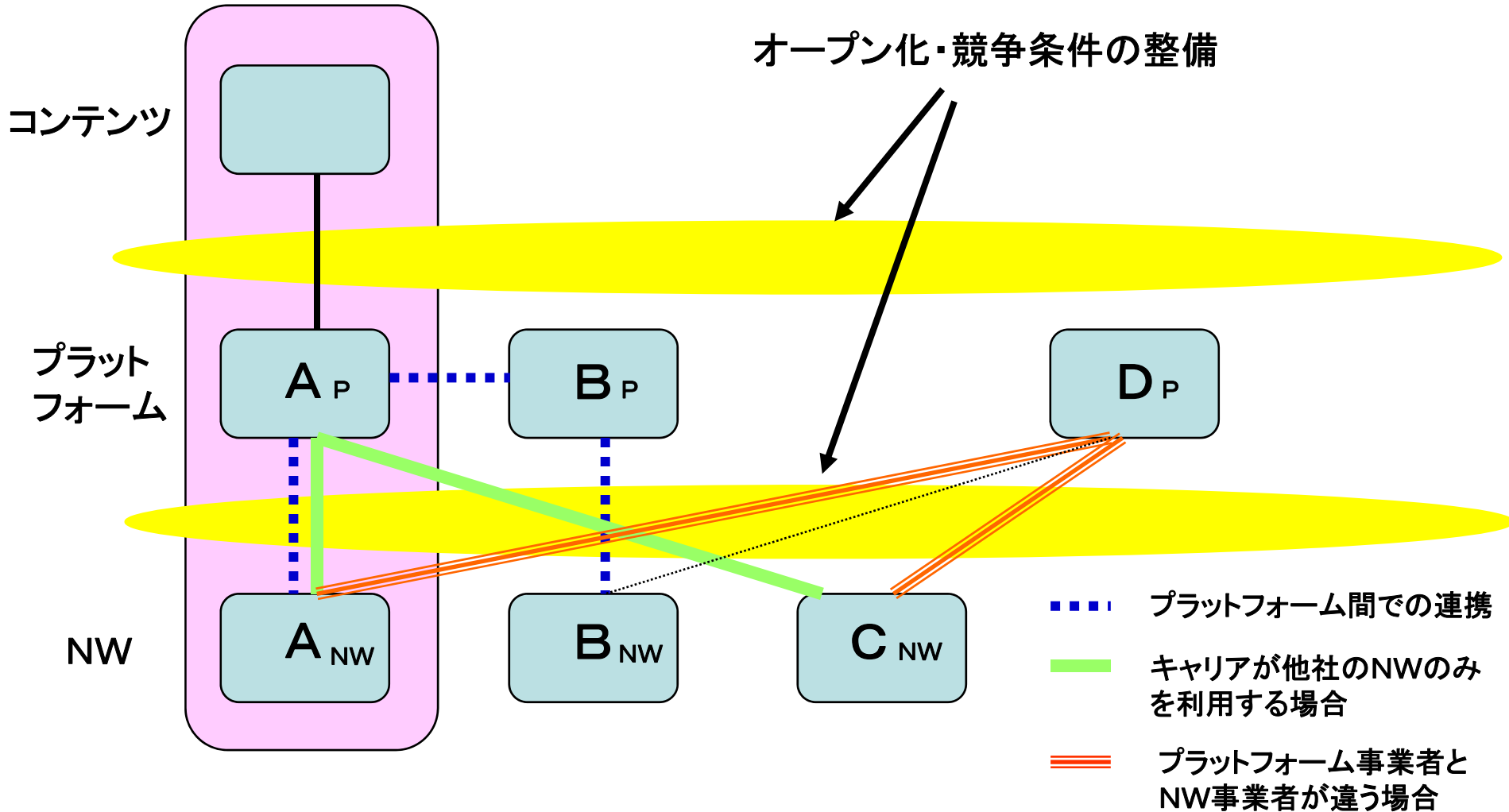
プラット
フォーム

NW

端末

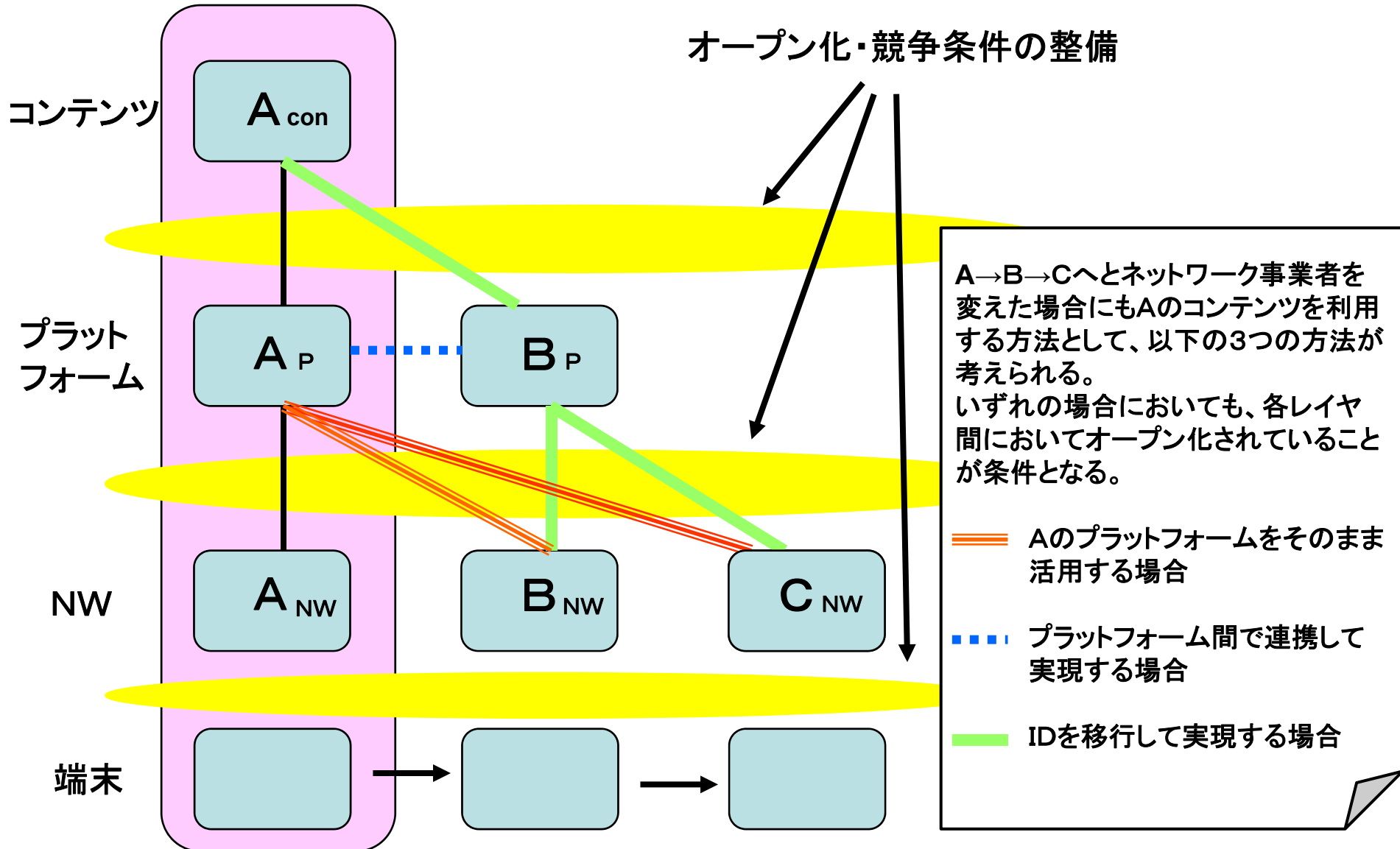


FMC等の水平統合型ビジネス



IDポータビリティ等

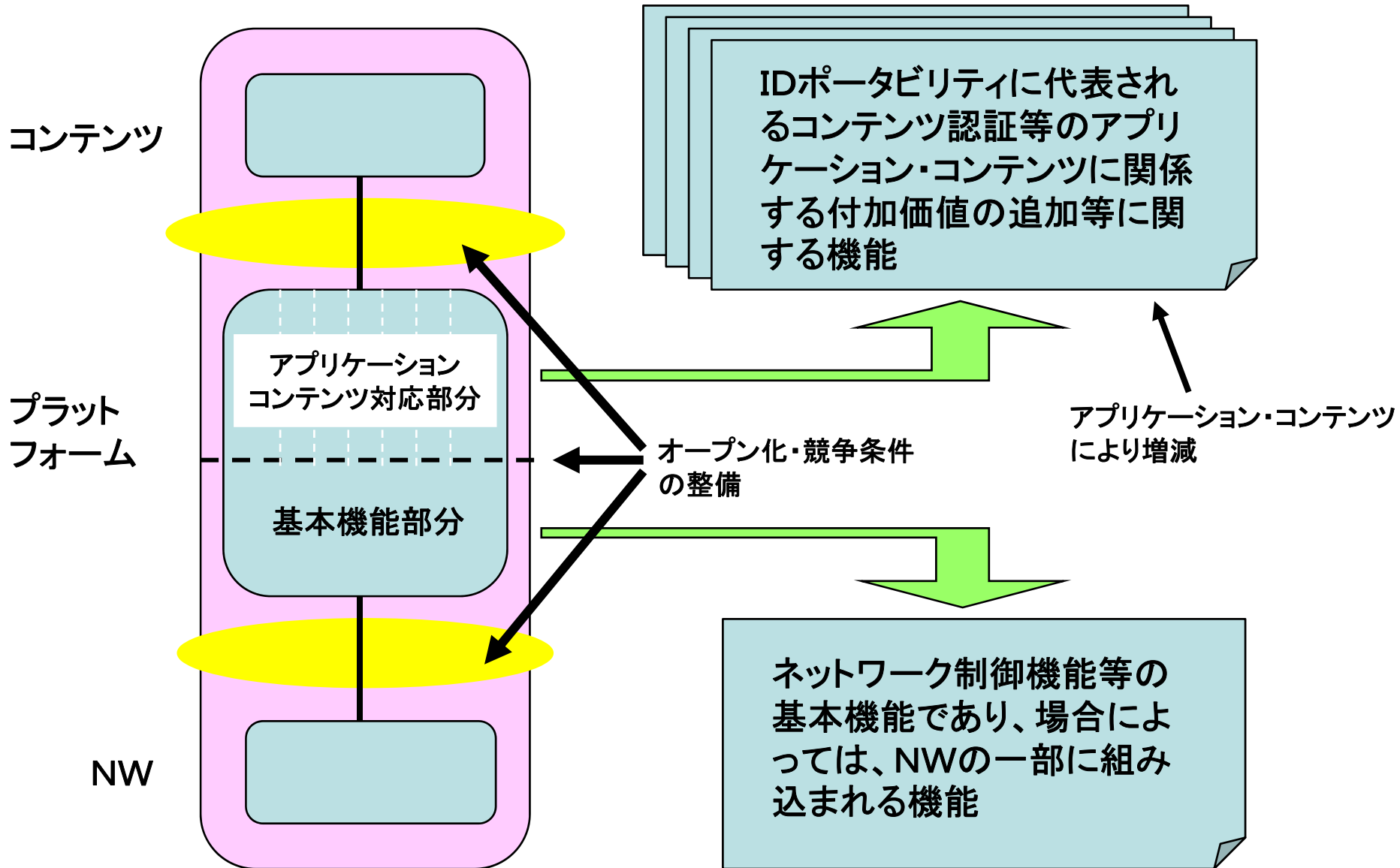
オープン化・競争条件の整備



A→B→Cへとネットワーク事業者を変えた場合にもAのコンテンツを利用する方法として、以下の3つの方法が考えられる。いずれの場合においても、各レイヤ間においてオープン化されていることが条件となる。

- 三本線 Aのプラットフォームをそのまま活用する場合
- 点線 プラットフォーム間で連携して実現する場合
- 緑線 IDを移行して実現する場合

プラットフォームの定義





WILLCOM